

007 健康経営 取り組み事例

企業
プロフィール



SOMPOホールディングス株式会社

業種 30 保険業

従業員数 537名(2023年度末)

01 目的

SOMPOのパーパスである「安心・安全・健康」であふれる未来へ」を実現するために、その原動力である社員とその家族の健康維持・増進の支援、個人そして組織の生産性向上、社員の働きがいの向上や新たなイノベーションの創出により、今よりも健康で元気な社会の実現に貢献する。

02 課題・目標

健康経営で解決したい経営上の課題

	課題 ③ 中長期的な企業価値向上
健康経営で解決したい経営上の課題	社員一人ひとりの心と体の健康を高めるため、「運動」「禁煙」「メンタル休職者の減少」の推進に重点的に取り組んでいる。
健康経営の実施により期待する効果	SOMPOのパーパスと社員一人ひとりが持つMYパーパスを起点に個の力を最大限に発揮して、パーパス実現に向けた取組みを実践し価値を生み出し続けていくことで、企業価値の向上とSOMPOのパーパス、MYパーパスの実現を目指す。

自社従業員(組織)の課題と目標

重点課題1 ① 従業員のウェルビーイングの実現に関する課題

課題内容	グループ社員の健康増進を通じて、職場のパフォーマンス向上を図り、企業文化の変革を促す。さらに、健康行動の実践者を増やし、蓄積したノウハウを活用することで、お客様のウェルビーイングに関する課題解決へとつなげる。
目標	健康診断データ及びグループ全体の禁煙率 ・健康診断問診データによる「運動習慣なし(40代以上)」は男性「57%」女性「70.8%」(※SOMPOホールディングス単体)であり、更なる改善が見込める。 ・グループ全体の喫煙率は15.5%(2023年度)であり、国が目指す12%まであと一歩。

重点課題2 ② 従業員のワークエンゲージメント向上に関する課題

課題内容	企業の持続的成長のためには、社員の仕事における幸せ(Happiness at work)の実現が必要と考え、サーベイ結果を労働時間の状況やストレスチェックの結果とあわせて職場単位で見える化し、組織ごとの対話の機会や職場環境の改善などの取組みを進めることで、社員のエンゲージメントや企業文化の変革、やりがいの向上、組織の活性化につなげる。																
目標	エンゲージメントスコア グループ共通のKPIとして設定。																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>数値</th> <th>単位</th> <th>年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組前実績値</td> <td>3.29</td> <td>ポイント</td> <td>2018年度</td> </tr> <tr> <td>現在の実績値</td> <td>3.52</td> <td>ポイント</td> <td>2023年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>対前年比向上</td> <td>ポイント</td> <td>2024年度</td> </tr> </tbody> </table>		数値	単位	年度	取組前実績値	3.29	ポイント	2018年度	現在の実績値	3.52	ポイント	2023年度	目標値	対前年比向上	ポイント	2024年度
	数値	単位	年度														
取組前実績値	3.29	ポイント	2018年度														
現在の実績値	3.52	ポイント	2023年度														
目標値	対前年比向上	ポイント	2024年度														

04 健康経営の成果

経営上の課題に対する健康経営の成果

健康経営に優れた企業として「健康経営優良法人2024」に8年連続で認定された。あわせて当社グループの21社が、健康経営優良法人認定制度において、「健康経営優良法人2024大規模法人部門」および「健康経営優良法人2024中小規模法人部門」に認定され、そのうち8社が「健康経営優良法人2024大規模法人部門(ホワイト500)」に認定された。

03 施策・実績

健康経営の取り組み

施策内容(重点課題1)

RIZAPグループとの資本業務提携を通じ、chocoZAPを活用した健康づくりのための運動機会を提供。また、2025年4月から「就業時間内の禁煙」をガイドラインとして導入。

具体的な実践内容1	
分類	外部サービス
名称	chocoZAP
提供元社名	RIZAP株式会社
内容	SOMPOグループの社員やその家族の健康づくりのため、chocoZAPの優待利用サービスを福利厚生として提供。
導入時期	2024年9月
選択理由	●サービス・製品の可能性
評価(定量・定性)	●2024年9月から11月にかけて、グループ全体で3,650件の申請があった。

具体的な実践内容2	
分類	自社組織
名称	Growbase / i-Wellness
提供元社名	ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社
内容	健康診断の予約に関する全ての対応を代行し、システムによるデータの一元管理により健康管理業務の効率化と健康経営を促進するサービス。
導入時期	2023年4月
選択理由	●効果 ●社名・ブランド ●機能・性能 ●サービス・製品の可能性
評価(定量・定性)	●対応代行による担当者の作業負荷や作業時間削減 ●データ管理による業務効率化と適切な個人情報取り扱い ●産業界や保健師との円滑な情報共有 ●各種結果の一元管理により容易となったデータ分析や官公庁への提出書類作成

データ活用事例

事例名	健康管理システムを活用した情報の利活用
内容	社員の健診データ及び問診データを元に、男女別の健康状態の分布や、生活習慣リスクを把握し、健保連数値との比較を行うことで、グループとしての健康課題を可視化している。
利用データ	健康診断データ、問診
利用者(ユースケース類型)	管理者等

取り組みにおける課題や困っていること

実施している施策の課題	運動習慣を身につける更なるきっかけづくりと、健康行動の継続に向けた動機付け。そのためには気軽に運動を提供する場の提供と、運動することが健康につながることを体験づくりが課題。
今後取り組みたい施策の課題	運動データなどの動的データと、各種サーベイを含む組織のパフォーマンスデータを統合し、効果的に利活用するための仕組みづくり。

施策内容(重点課題2)

各種サーベイを通じたPDCAサイクルを全社や各組織で構築し、企業文化の変革やその先にある従業員のワークエンゲージメント向上につなげている。

具体的な実践内容1	
分類	外部サービス
名称	12エンゲージメントサーベイ
提供元社名	Gallup Japan株式会社
内容	生産性と相関がみられる12の設問から5段階でスコアを算出。
導入時期	2018年
選択理由	●実績
評価(定量・定性)	●Q12平均スコア:3.29(2018年)⇒3.50(2023年) ※国内グループ平均スコア(2021年度からwell-beingに関連する設問を設け、健康経営施策のKPIとして設定) ●組織の状況をスコアで可視化することにより、各職場にあったアクションプラン実施が可能となった。 ●更なる向上に向け、本サーベイを通じた課題の設定や施策の見直しなどPDCAサイクルを回していく。

具体的な実践内容2	
分類	外部サービス
名称	カルチャーチェンジサーベイ
提供元社名	株式会社リンクアンドモチベーション
内容	モチベーションクラウド
導入時期	2024年
選択理由	●実績
評価(定量・定性)	●ワークエンゲージメントを下支えする企業文化の変革状況を把握し、一層の改善につなげることを目的に実施。 ●多くの組織でスコアの向上が見られており、企業文化の変革につながる意識・行動の変化が現れ始めている。 ●本サーベイを通じて各種施策の見直しや追加施策の検討を行うなどPDCAサイクルを回すことで、より良い職場環境の実現を目指す。